

日本色彩学会第48回全国大会[東京]'17ご案内

第48回全国大会実行委員長 大関 徹(文化学園大学)

日本色彩学会第48回全国大会を、2017(平成29)年6月3日(土)、4日(日)の2日間、文化学園大学において開催いたします。

文化学園大学は日本屈指のターミナル駅新宿から徒歩約10分とアクセス利便性の高いロケーションにあります。超高層時代の先駆けとなった新都心(副都心)エリアに隣接し、ビル群に寄り添うように豊潤な緑を抱く新宿中央公園が広がります。

さて、2018年はマンセルの没後100年となる節目の年です。この記念年に先がけて、本大会では特別講演として「マンセル没後100年に寄せて」を企画いたしました。北畠耀氏（文化学園大学名誉教授）に「知られざるマンセルの人物像と業績」と題し

でご講演いただき、さらに、大住雅之氏（株式会社オフィス・カラーサイエンス）に「表色系開発の 100 年と最先端の課題」についてお話を賜ります。

また、交流会には、新宿のランドマーク東京都庁の最上階から都心を一望する会場をご用意いたしております。上空 202 m から望む大都会東京の黄昏時のマジックアワーを、そして光輝めく夜景を存分にお楽しみください。

その他、色彩貴重書展示等の企画を含め、ご期待を受けて実りある全国大会となるよう準備を進めております。是非とも多くの皆様にご参加を頂けますようお願いいたしております。



■開催概要のご案内

本大会に関する情報は学会ホームページの大会専用サイトにて公開し、随時更新してまいります。以下の URL にて最新情報をご確認ください。(http://www.color-science.jp/zenkoku2017/index.html)

- 会 期 2017年6月3日(土)～4日(日)
■会 場 文化学園大学 A館(〒151-8523 東京都渋谷区代々木3-22-1)

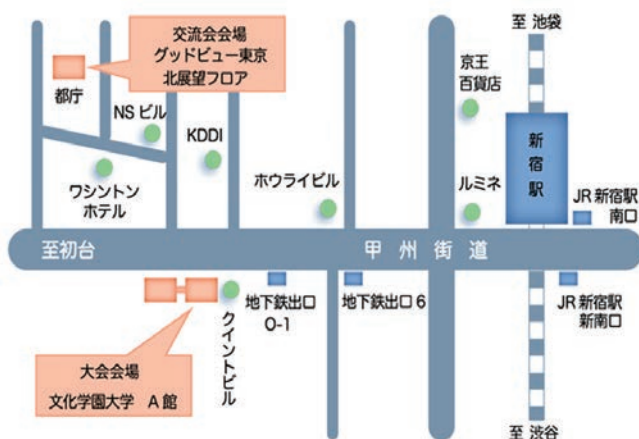
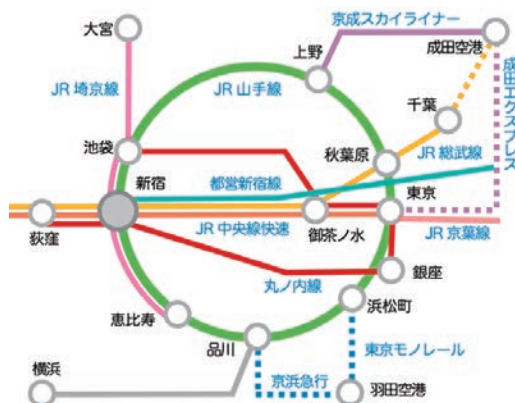
「最寄り駅」各線新宿駅下車

IR (山手線・中央線・総武線・埼京線・湘南新宿ライン)

地下鉄（都営新宿線・都営大江戸線・丸の内線）、小田急線、京王線

〔徒歩経路〕新宿駅南口、甲州街道改札より甲州街道沿い初台方面徒歩10分。

アクセスマップ URL <http://bwu.bunka.ac.jp/access/>



日本色彩学会 第48回全国大会

2017年 6月3日(土) 6月4日(日)



大会ポスター
デザイン 実行委員 荒木紀久子

■特別ランチ

初日に「格安お弁当」をご用意いたします。先着 60 食！

大会参加者の皆様に 1,000 円相当のお弁当を 500 円でご提供いたします。初日のみの先着 60 食です。

受付においてその旨お申し出いただき、その場で 500 円分をお支払いください。お弁当引換券をお渡しいたします。

お弁当の引換は、総会終了後にホワイエ（ポスター会場）にて 13 時まで行います。

なお、A 会場では総会に引き続き、展示参加企業による新製品などのショートプレゼンテーションが 12 時からございます。是非ともご参加ください。

■参加登録 参加費は右表の通りです。

- 名誉会員は大会にご招待致します。交流会ご参加のみ交流会費を申し受けます。
- 賛助会員（法人）ご所属の方、および賛助会員（個人）には、正会員の参加費が適用されます。
- 会期中に開催される総会および式典のみへの出席で来場される場合は、その旨を受付にお申し出下さい。大会への参加登録は不要です。

		会員種別	参加費
大会参加費	登壇者	正会員・賛助会員	5,500円
		学生会員	3,000円
		非会員（一般）	9,000円
		非会員（学生）	3,500円
	登壇者以外	正会員・賛助会員	5,000円
		学生会員	2,000円
		非会員（一般）	8,000円
		非会員（学生）	2,500円
	交流会費	正会員・名誉会員・賛助会員	5,000円
		学生会員	4,000円
非会員（一般）		6,000円	
非会員（学生）		4,500円	

■開催行事

- 総会、式典
- 特別企画：特別講演、貴重書展示、編集委員会企画
- 一般発表：研究発表、カラーデザイン作品発表（発表形式：口頭、ポスター）
- 併設行事：企業展示、交流会

新宿の夜景イメージ

（交流会会場：都庁最上階 グッドビュー東京）



特別講演：マンセル没後 100 年に寄せて

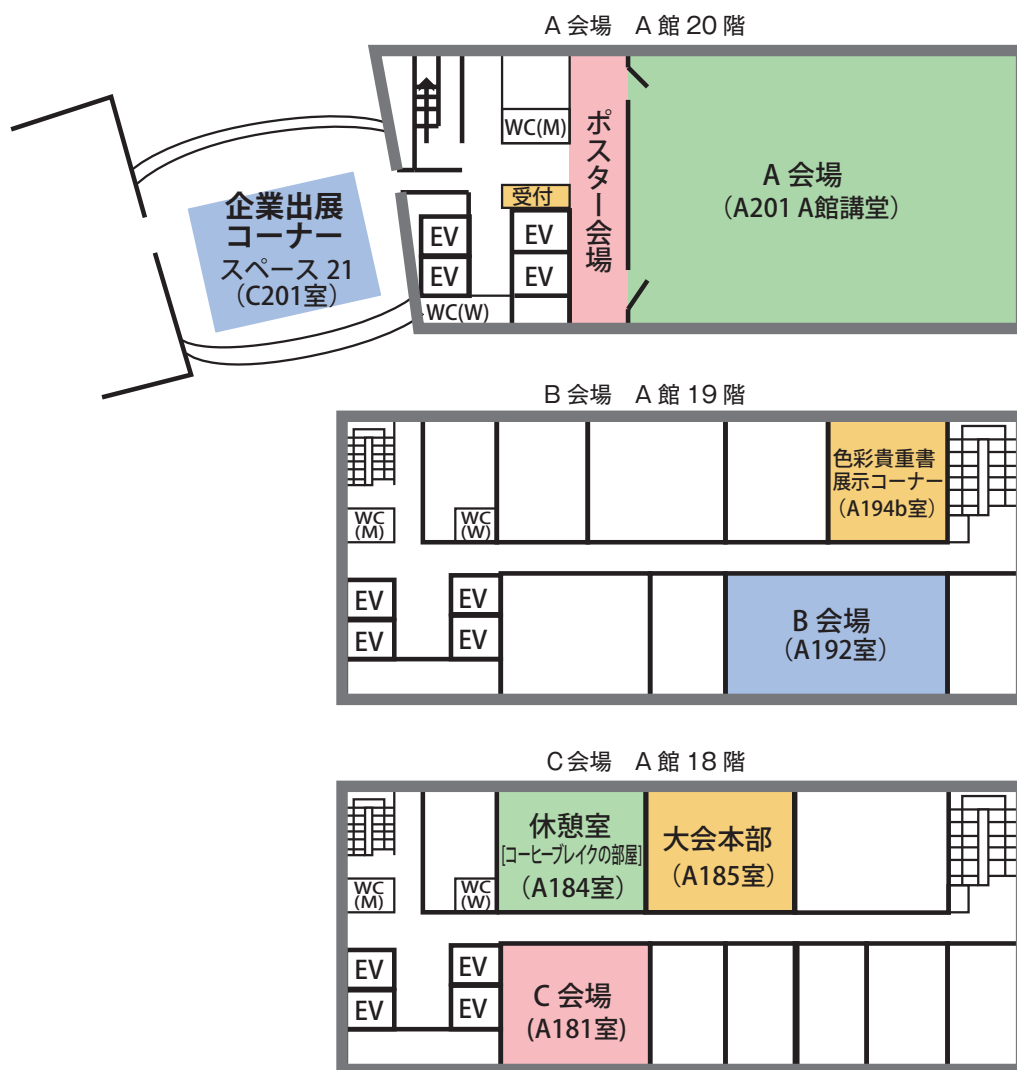
— 併設 文化学園大学図書館所蔵 色彩関連貴重書展示 —

- I 知られざるマンセルの人物像と業績 北畠 耀 氏（文化学園大学名誉教授）
- II 表色系開発の 100 年と最先端の課題 大住雅之 氏（株式会社オフィス・カラーサイエンス）

- 開催日時：2017 年 6 月 3 日（土）16：00～18：00
- 開催場所：文化学園大学 A 館 20 階大ホール（定員 300 名）

※ 公開講演（事前申込不要、参加費無料）ですので、関心をお持ちの方はどなたでも参加いただけます。

- 会場配置図 東京都渋谷区代々木3-22-1 文化学園大学A館
- 論文発表, ポスターショートプレゼンテーション, 企業ショートプレゼンテーション, 討論会
【A181, A192, A201】
- 総会, 特別講演会, 式典 【A201】
- 受付, ポスター会場 【A201 ホワイエ】
- 企業展示会場 【C201 (スペース21)】



日本色彩学会 第48回全国大会タイムテーブル

6月3日(土)

	A会場 A201A 館講堂 20階	B会場 A192室 19階	C会場 A181室 18階	ポスター発表会場 A201 ホワイエ 20階	企業 出展 コーナー C 201室 スペース 21 20階	色彩 貴重 重書 展示 コーナー A 194b室 19階
8:30	8:30 受付開始					
9:30	開会挨拶 (9:30～9:40)					
9:45	(口頭発表) 1A 3件 測色・色差 1 (9:45～10:45)	(口頭発表) 1B 3件 肌・コスメティクス (9:45～10:45)				
10:45						
11:00	総 会 (11:00～12:00)			ポスター展示		
12:00	企業ショートプレゼンテーション (12:00～13:15)					
13:15	ポスターショートプレゼンテーション 7件 (13:15～13:45) P1A-1～P1A-7	ポスターショートプレゼンテーション 8件 (13:15～13:45) P1B-1～P1B-8				
13:45				ポスター発表 1日目 15件 (13:45～14:45) P1A・P1B		
14:45	(口頭発表) 2A 3件 測色・色差 2 (14:45～15:45)	(口頭発表) 2B 3件 International Session 1 (14:45～15:45)	(口頭発表) 2C 3件 色彩心理 1: 印象評価・認知 (14:45～15:45)	ポスター展示		
16:00	特別講演 (16:00～18:00) 「マンセル没後100年 に寄せて」					
18:00	(交流会へ移動)					
19:00	交流会 (交流会会場: 都庁最上階 グッドビュー東京)					
21:00						

6月4日(日)

	A会場 A201A 館講堂 20階	B会場 A192室 19階	C会場 A181室 18階	ポスター発表会場 A201 ホワイエ 20階	企業 出展 コーナー C 201室 スペース 21 20階	色彩 貴重 重書 展示 コーナー A 194b室 19階
9:00	9:00 受付開始					
10:00	(口頭発表) 3A 5件 色彩心理 2: 知覚・質感 (10:00～11:40)	(口頭発表) 3B 5件 色彩環境・景観 (10:00～11:40)	編集委員会企画 3C 日本色彩学会誌について語ろう! (10:00～12:00)	ポスター展示		
11:40						
13:15	ポスターショートプレゼンテーション 8件 (13:15～13:45) P2A-1～P2A-8	ポスターショートプレゼンテーション 8件 (13:15～13:45) P2B-1～P1B-8				
13:45				ポスター発表 2日目 16件 (13:45～14:45) P2A・P2B		
14:45	(口頭発表) 4A 3件 色彩文化 (14:45～15:45)	(口頭発表) 4B 3件 International Session 2 (14:45～15:45)	(口頭発表) 4C 3件 色彩情報 (14:45～15:45)	ポスター展示		
15:45						
16:00	式 典 (16:00～17:00)					
17:00						

6月3日(土) A会場 (A201A館講堂 20階)

口頭発表

1 A 測色・色差1 (9:45 ~ 10:45)	
1A-1	カラーメトリック塗装の写像性評価法 渡辺修平(株式会社リコー), 曾根拓郎
1A-2	光源色に依存しない立体形状物に対する広視野での色彩計測 水谷 空(香川大学), 天谷 貴, 逢澤健吾, 川嶋なつみ, 石丸伊知郎
1A-3	座標変換による散乱異方性の計測(4); カットダイヤ モンドからの散乱光の間接的強度観測からの議論 川口昭夫(京都大学), 二宮洋文

企業ショートプレゼンテーション

(12:00 ~ 13:15)

ポスターショートプレゼンテーション

(13:15 ~ 13:45)

P1 A-1	物理測色と肌印象視感評価から分かる肌の色特有の 見え 高松 操, 石上桂子, 乾 宏子, 丸山眞澄 (くらしの色彩研究会)
P1 A-2	肌の見えに及ぼすネイル色と刺激形状の影響 中島由貴(女子美術大学大学院), 何水蘭, 淵田隆義
P1 A-3	背景色が肌の色の見えに及ぼす影響Ⅱ 早川照美, 乾 宏子, 市場丈規 (くらしの色彩研究会)
P1 A-4	メラニン・紅斑インデックス可視化技術による肌の 色の空間分布の解析法 菊池麻実子(花王株式会社), 五十嵐崇訓, 佐藤平行, 藤村 努

P1 A-5	日本人女子学生による肌の色の明るさと色みの捉 え方 - 2015・2016年データの分析 - 山田雅子(埼玉女子短期大学)
P1 A-6	光沢・無光沢布地の色と質感の見えに対する照明とド レープの影響 何水蘭(女子美術大学大学院), 中島由貴, 淵田隆義
P1 A-7	疑似白色LED光源の演色性と物体色の色彩 吉村由利香(大阪産業技術研究所), 大江 猛

口頭発表

2 A 測色・色差2 (14:45 ~ 15:45)	
2A-1	ドーム型照明を用いた非接触式測色システムの開 発その1: 自由曲面試料の色彩測定 酒井英樹(大阪市立大学大学院), 磯見麻衣, 伊奥田浩志
2A-2	ドーム型照明を用いた非接触式測色システムの開 発その2: 自由曲面試料の光沢測定 磯見麻衣(大阪市立大学大学院), 酒井英樹, 伊奥田浩志
2A-3	審美歯科修復における光学的シミュレーション解析 - 第1報 各種審美歯科材料のBRDF・BTDFの算出 - 天羽康介(大阪大学大学院歯学研究科), 若林一道, 中村隆志, 矢谷博文

特別講演 (16:00 ~ 18:00)

「マンセル没後100年に寄せて」

I 知られざるマンセルの人物像と業績
北島 耀 氏(文化学園大学名誉教授)II 表色系開発の100年と最先端の課題
大住雅之氏(株式会社オフィス・カラーサイエンス)

6月3日(土) B会場 (A192室 19階)

口頭発表

1B 肌・コスメティクス (9:45 ~ 10:45)	
1B-1	顔面における肌色分布の評価法とその応用 - 加齢 変化, 季節変化 - 菊地久美子(資生堂グローバルイノベーションセンター), 片桐千華, 溝上陽子, 矢口博久
1B-2	肌画像と単色刺激における肌の色弁別特性 濱田一輝(千葉大学大学院), 溝上陽子, 矢口博 久
1B-3	色素斑の大きさと数が目立ちに与える影響 大塚理子(千葉大学大学院), 溝上陽子, 矢口博久

ポスターショートプレゼンテーション

(13:15 ~ 13:45)

P1 B-1	デザイン支援のための水晶体混濁眼における色覚表 現法の妥当性評価 笠原光輝(名城大学), 塚田敦史, 池田卓美, 青井清一, 張 彦芳
-----------	--

P1 B-2	遮光眼鏡装用時の色覚特性 - 色弁別を用いた眼科 検査と色分類特性との対応 - 河本健一郎(川崎医療福祉大学), 川嶋英嗣, 田淵昭雄, 和氣典二, 和氣洋美
P1 B-3	色弱者の彩度知覚特性に関する研究 金成宏太(宇都宮大学), 石川智治, 阿山みよし
P1 B-4	クレヨンの混同色解析と“混同色対指数”の提案 桂 重仁(九州大学大学院), 須長正治
P1 B-5	焼肉の色変化と評価実験に基づく2色覚のための 肉の焼け具合判断アプリの作成 菱川優介(九州大学大学院), 桂 重仁, 須長正治
P1 B-6	照明光色がヒトに及ぼす影響の検討 小田原健雄(神奈川工科大学), 三栖貴行, 渡部智樹, 一色正男

次ページへつづく

6月3日(土) B会場 (A192室 19階)

P1 B-7	自動車フロントグリルに対する感性構造の日タイ比較 黄 峻 (名城大学), 水月浩太郎, 川澄未来子
P1 B-8	照明認識視空間における Chroma の計測と考察 尾山真一 (名城大学大学院), 川澄未来子

口頭発表

2B International Session 1 (14:45 ~ 15:45)	
2B-1	The effects of color temperature of make-up environment on people's impression Miho Saito (Faculty of Human Sciences, Waseda University), Tadayuki Wakata

2B-2	A study of common dimensions on the impression of color, fragrance and music Tadayuki Wakata (Faculty of Human Sciences, Waseda University), Miho Saito
2B-3	Change of color appearance of invariant psychophysical color by the chromatic adaptation to illumination Yuki Mihara (Graduate School of Advanced Integration Science, Chiba University), Kazuki Hamada, Chanprapha Phuangsuan, Mitsuo Ikeda, Yoko Mizokami

6月3日(土) C会場 (A181室 18階)

口頭発表

2C 色彩心理 1: 印象評価・認知 (14:45 ~ 15:45)	
2C-1	スイレンにおける視覚イメージと色彩の関係性 森山なな (名城大学大学院), 川澄未来子

2C-2	紳士服の印象評価ーネクタイ・シャツ・ジャケットの組み合わせー 榎 究 (実践女子大学)
2C-3	新しい残像の研究 鈴木恒男 (慶應義塾大学名誉教授), 井澤尚子

6月4日(日) A会場 (A201A館講堂 20階)

口頭発表

3A 色彩心理 2: 知覚・質感 (10:00 ~ 11:40)	
3A-1	照明光色の黒体軌跡からの色差が快適性・作業性に与える影響 田代知範 (山形大学), 三浦祐樹, 永井岳大, 山内泰樹
3A-2	かすみに対する順応時間と彩度知覚の関係 鷹野雅弘 (千葉大学大学院), 溝上陽子
3A-3	光感受性網膜神経節細胞の蛍光感知覚への影響 田中佑樹 (千葉大学大学院), 平井経太, 田中 緑, 堀内隆彦, 岡嶋克典
3A-4	視覚による質感判断における低次画像特徴への依存性ー暖かさ判断は色に基づく?ー 永井岳大 (山形大学大学院), 山田尚純, 川島祐貴, 山内泰樹
3A-5	色彩の属性が粗滑感の判断に及ぼす影響 稲葉 隆 (日本大学大学院)

ポスターショートプレゼンテーション
(13:15 ~ 13:45)

P2 A-1	脳血流変化に基づく色の興奮・鎮静作用の検証 東 吉彦 (東京工芸大学), 櫻井裕司, 山添 崇
P2 A-2	色嗜好安定性に関与する個人特性 中村信次 (日本福祉大学), 高橋晋也
P2 A-3	等色の個人差と差異を生み出す要因に関する研究 今野敦司 (山形大学大学院), 畠山邦広, 川島祐貴, 田代知範, 永井岳大, 山内泰樹

P2 A-4	印刷物の可読性に対する背景色及び年齢・照度の影響 宍倉正視 (DIC 株式会社), 竹下友美, 後藤史子, 溝上陽子
P2 A-5	車いす用高視認性レインウェアの試作デザインにおける目立ち感と好ましさの評価 落合信寿 (産業医科大学), 長屋宏和
P2 A-6	かりゆしウェア, 浴衣, アロハシャツの色彩およびテクスチャ特徴量による判別 長浜小春 (岐阜女子大学), 藤木節子, 森 俊夫, 浅海真弓
P2 A-7	水景画の色彩情報・形態情報と描画者の水イメージの関係 三宅理子 (東海学園大学), 高橋晋也, 森 俊夫
P2 A-8	JPEG 符号化に耐性を持つカラー画像のリバーシブルなモノクロ変換 温 旭 (千葉大学大学院), 平井経太, 堀内隆彦

口頭発表

4A 色彩文化 (14:45 ~ 15:45)	
4A-1	日本の伝統的配色のハレとケによる分類ー食文化からの一試論 日高杏子 (芝浦工業大学)
4A-2	田口米作の『色彩新論』 國本学史 (慶應義塾大学)
4A-3	侘び・寂びの色彩美とその背景ー和の伝統的色彩美の特性を求めて 吉村耕治 (関西外国語大学), 山田有子

6月4日(日) B会場 (A192室 19階)

口頭発表

3B 色彩環境・景観 (10:00 ~ 11:40)	
3B-1	小学生の景観色彩教育への自治体の取り組み事例 杉山朗子(株式会社日本カラーデザイン研究所)
3B-2	歴史的街並みにおいて許容される屋外広告物の形と配色 庄 怡(筑波大学大学院), 山本早里
3B-3	選挙ポスターの色彩と視環境 大野治代(大手前大学)
3B-4	“2020 東京オリンピック・マラソンコース”に関わる歩道橋および周辺構造物の色彩調査とカラー施策の考察 網村真弓(カラー・デザイン・ファーム)
3B-5	地方創生のための鹿児島県の「黒」を活用したカラーブランディングの検討～鹿児島県の黒リストの作成～ 牧野暁世(鹿児島大学産学官連携推進センター)

ポスターショートプレゼンテーション

(13:15 ~ 13:45)

P2 B-1	香りからイメージする配色表現(Ⅲ), 香りから想起された配色によるパッケージデザインの評価 多田真奈美(株式会社シック), 市場丈規, 高橋晋也
P2 B-2	香りの認知における色の影響 井上 薫(クラシエホームプロダクツ株式会社), 宮下哲郎
P2 B-3	パーソナルカラーパレットを使った「色と形⇔言葉」の色彩教育例 矢田部倫子(日本カラーコーディネーター協会/日本色彩学会 パーソナルカラー研究会), 乾 宏子, 三木ゆか
P2 B-4	暖色・寒色を意識したナチュラル配色とコンプレックス配色に対する生理的反応と視覚的印象 浅野(村木)千恵(名古屋女子大学), 佐藤美佳

P2 B-5	パーソナルカラー診断新システムの提案 稲垣有美子(株式会社彩花(さいか))
P2 B-6	色彩センスを磨くバーコード配色 Workbook の制作 菅 育子(スタジオ・クロマート), 牧野暁世
P2 B-7	デジタル生成による並置混色文様のテキスタイルへの応用 光武智子(デザインコンサルタント/日本デザイナー学院), 合原勝之, 吉澤陽介
P2 B-8	取り扱い説明書を見ないユーザーにエアコン操作の取り扱い方を示す研究 大塚恒史

口頭発表

4B International Session 2 (14:45 ~ 15:45)

4B-1	Chromatic adaptation shown by the adapting and adapted colors in the afterimage Janejira Mepean(Color Research Center, Rajamangala University of Technology Thanyaburi, Thailand), Chanprapha Phuangsuwan, Mitsuo Ikeda
4B-2	Chromatic adaptation demonstrated on a 2D photograph as for a real 3D space by utilizing a D-up viewer Chanprapha Phuangsuwan (Color Research Center, Rajamangala University of Technology Thanyaburi, Thailand), Mitsuo Ikeda
4B-3	Color appearance of objects under LED lights of various colors investigated by the elementary color naming method. Chutipha Pipornpong (Color Research Center, Rajamangala University of Technology Thanyaburi, Thailand), Chanprapha Phuangsuwan, Mitsuo Ikeda

6月4日(日) C会場 (A181室 18階)

編集委員会企画

3C 「日本色彩学会誌について語ろう!」

(10:00 ~ 12:00)

須長正治(編集委員長, 九州大学大学院)

鈴木卓治(同副委員長, 国立歴史民俗博物館)

趣旨: 現在の日本色彩学会誌は, 学会の機関誌と論文誌を兼ねた存在であり, 内容の充実とコストの削減の両立が求められています。そこで, 機関誌としての学会誌と, 論文誌としての学会誌のそれぞれについて考える場としてトークセッションを企画しました。聴講者からも意見を募りながら, 学会誌をどのように位置づけるのがよいか, ディスカッションできる場としたいと思います。

口頭発表

4C 色彩情報 (14:45 ~ 15:45)

4C-1	ビッグデータ解析に基づく配色応用システム研究 鄭 曉紅(中国人民大学)
4C-2	機械学習を用いたカメラの画像解析による感情のパターン分類 遠藤 慎(ハッピーサイエンスユニバーシティ), 高橋 武, 佐鳥 新
4C-3	機械学習を用いたハイパースペクトルによる大腸癌のパターン分類 中矢大輝(ハッピーサイエンスユニバーシティ), 遠藤 慎, 佐鳥 新, 吉田 功, 三枝 信, 伊藤那知, 加納正城

ポスター発表会場 (A201 ホワイエ 20 階)

6月3日(土)(13:45~14:45) ポスター発表P1

P1 A-1	物理測色と肌印象視感評価から分かる肌の色特有の見え 高松 操, 石上桂子, 乾 宏子, 丸山眞澄 (くらしの色彩研究会)
P1 A-2	肌の見えに及ぼすネイル色と刺激形状の影響 中島由貴(女子美術大学大学院), 何水蘭, 淵田隆義
P1 A-3	背景色が肌の色の見えに及ぼす影響Ⅱ 早川照美, 乾 宏子, 市場丈規 (くらしの色彩研究会)
P1 A-4	メラニン・紅斑インデックス可視化技術による肌の色の空間分布の解析法 菊池麻実子(花王株式会社), 五十嵐崇訓, 佐藤平行, 藤村 努
P1 A-5	日本人女子学生による肌の色の明るさと色みの捉え方 - 2015・2016年データの分析 - 山田雅子(埼玉女子短期大学)
P1 A-6	光沢・無光沢布地の色と質感の見えに対する照明とドレープの影響 何水蘭(女子美術大学大学院), 中島由貴, 淵田隆義
P1 A-7	疑似白色LED光源の演色性と物体色の色彩 吉村由利香(大阪産業技術研究所), 大江 猛
P1 B-1	デザイン支援のための水晶体混濁眼における色覚表現法の妥当性評価 笠原光輝(名城大学), 塚田敦史, 池田卓実, 青井清一, 張 彦芳
P1 B-2	遮光眼鏡装用時の色覚特性 - 色弁別を用いた眼科検査と色分類特性との対応 - 河本健一郎(川崎医療福祉大学), 川嶋英嗣, 田淵昭雄, 和氣典二, 和氣洋美
P1 B-3	色弱者の彩度知覚特性に関する研究 金成宏太(宇都宮大学), 石川智治, 阿山みよし
P1 B-4	クレヨン混同色解析と“混同色対指数”の提案 桂 重仁(九州大学大学院), 須長正治
P1 B-5	焼肉の色変化と評価実験に基づく2色覚のための肉の焼け具合判断アプリの作成 菱川優介(九州大学大学院), 桂 重仁, 須長正治
P1 B-6	照明光色がヒトに及ぼす影響の検討 小田原健雄(神奈川工科大学), 三栖貴行, 渡部智樹, 一色正男
P1 B-7	自動車フロントグリルに対する感性構造の日タイ比較 黄 峻(名城大学), 水月浩太郎, 川澄未来子
P1 B-8	照明認識視空間におけるChromaの計測と考察 尾山真一(名城大学大学院), 川澄未来子

6月4日(日)(13:45~14:45) ポスター発表P2

P2 A-1	脳血流変化に基づく色の興奮・鎮静作用の検証 東 吉彦(東京工芸大学), 櫻井裕司, 山添 崇
P2 A-2	色嗜好安定性に関与する個人特性 中村信次(日本福祉大学), 高橋晋也
P2 A-3	等色の個人差と差異を生み出す要因に関する研究 今野敦司(山形大学大学院), 畠山邦広, 川島祐貴, 田代知範, 永井岳大, 山内泰樹
P2 A-4	印刷物の可読性に対する背景色及び年齢・照度の影響 宍倉正視(DIC株式会社), 竹下友美, 後藤史子, 溝上陽子
P2 A-5	車いす用高視認性レインウェアの試作デザインにおける目立ち感と好ましさの評価 落合信寿(産業医科大学), 長屋宏和
P2 A-6	かりゆしウェア, 浴衣, アロハシャツの色彩およびテクスチャ特徴量による判別 長浜小春(岐阜女子大学), 藤木節子, 森 俊夫, 浅海真弓
P2 A-7	水景画の色彩情報・形態情報と描画者の水イメージの関係 三宅理子(東海学園大学), 高橋晋也, 森 俊夫
P2 A-8	JPEG符号化に耐性を持つカラー画像のリバーシブルなモノクロ変換 温 旭(千葉大学大学院), 平井経太, 堀内隆彦
P2 B-1	香りからイメージする配色表現(Ⅲ), 香りから想起された配色によるパッケージデザインの評価 多田真奈美(株式会社シック), 市場丈規, 高橋晋也
P2 B-2	香りの認知における色の影響 井上 薫(クラシエホームプロダクツ株式会社), 宮下哲郎
P2 B-3	パーソナルカラーパレットを使った「色と形⇄言葉」の色彩教育例 矢田部倫子(日本カラーコーディネーター協会/日本色彩学会 パーソナルカラー研究会), 乾 宏子, 三木ゆか
P2 B-4	暖色・寒色を意識したナチュラル配色とコンプレックス配色に対する生理的反応と視覚的印象 浅野(村木)千恵(名古屋女子大学), 佐藤美佳
P2 B-5	パーソナルカラー診断新システムの提案 稲垣有美子(株式会社彩花(さいか))
P2 B-6	色彩センスを磨くバーコード配色Workbookの制作 菅 育子(スタジオ・クロマート), 牧野暁世
P2 B-7	デジタル生成による並置混色文様のテキスタイルへの応用 光武智子(デザインコンサルタント/日本デザイナー学院), 合原勝之, 吉澤陽介
P2 B-8	取り扱い説明書を見ないユーザーにエアコン操作の取り扱い方を示す研究 大塚恒史

■企業出展および企業プレゼンテーション

下記 15 社から製品展示と展示内容のご紹介をさせていただきます。

●展示期間：2017 年 6 月 3 日（土）～4 日（日）

●企業出展コーナー：スペース 21（C201 室）

●出展企業・内容：（50 音順敬称略，出展物は変更される場合があります）

*エバ・ジャパン株式会社

ハイパースペクトルカメラ，リアルタイム マルチスペクトルカメラ

*NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構

カラーユニバーサルデザインの実物，印刷物，モックアップなど

* Color Lab. for full Life

各種色彩教材の展示：PC によるオートプレゼン，照明機器によるプレゼン

*ケイエルブイ株式会社

波長可変プログラマブル光源，ハイパースペクトルカメラ，モバイル分光放射照度計

*コニカミノルタジャパン株式会社

分光測色計，色彩輝度計，分光放射照度計

*セリック株式会社

人工太陽照明灯：SOLAX，SOLAX-iO

*DIC カラーデザイン株式会社

DIC カラーガイドシリーズ，カラーユニバーサルデザイン推奨配色セット，アジアカラートレンドブックなど

*株式会社トプコンテクノハウス

光計測器

*ナモト貿易株式会社

LEDCube 照明環境シミュレート光源

*日本色研事業株式会社

PCCS 色票・チャート・配色ツール・配色カード，色名資料・テキスト・ワークブック，色立体・色彩指導用備品・教具，色彩研究・管理用資料・機器

*日本電色工業株式会社

分光式色差計，ハンディ型分光色差計

*NPO 日本パーソナルカラー協会

「色彩技能パーソナルカラー検定®」の紹介，『はじめてのパーソナルカラー』『役に立つパーソナルカラー』他テキストの展示，「属性スケールドレープ」等パーソナルカラー関連教材の展示

*ノブオ電子株式会社

LED 電子色票，LED 照明箱，分光ボード

*有限会社ハイランド

RISA-COLOR / ONE5 3CCD 二次元色彩輝度計測，RISA-DCJ 一眼レフデジタルカメラ二次元色彩輝度計測，ACE 白色光源専用二次元色彩輝度計測

*株式会社分光応用技術研究所

分光イメージングユニット，分光イメージングカメラ，その他

●企業プレゼンテーション 希望される出展社から出展製品の紹介等があります。

日 時：2017 年 6 月 3 日（土）12：00～13：15 会 場：A 会場（A201 A 館講堂）

■全国大会広告協賛会社

全国大会開催にあたり，日本色彩学会誌第 41 巻第 3 号およびニュース 307 号に協賛広告をご掲載いただきました。

スガ試験機株式会社，セリック株式会社（50 音順敬称略）

■発表者へのご案内**●口頭発表**

- 発表時間は、1件あたり20分です。
発表15分＋質疑応答5分を目安に、発表スライド等を作成してください。コンピュータの立上げ、および、接続操作の時間も持ち時間に含まれます。発表時間厳守をお願いします。
- 口頭発表は、3会場でのパラレルセッションとなります。
- 発表セッション前に、セッション座長、あるいは、会場担当者が発表者を点呼します。セッション開始の10分前を目安に、会場へお入りください。
- PCプロジェクタ（VGA 接続）とPowerPoint2003をインストールしたWindows PCをご用意します。休憩時間中に、スライドデータ等を会場備え付けPCに移すようお願い致します。なお、データ移行用のUSBメモリが、ウイルス感染していないかにご注意ください。
- ご自身がお使いのPCをご利用して頂いても問題ございません。その場合には、事前（休憩時間など）に機器接続をご確認ください。

●ポスター発表

- ポスター発表は、研究発表部門、カラーデザイン作品発表部門にかかわらず、3分のショートプレゼンテーション（A会場もしくはB会場）、および、1時間のポスター発表（ポスター会場）がございます。プログラムをご覧いただき、発表の時間と会場をご確認ください。

◆ショートプレゼンテーション

- 発表概要のプレゼンテーションを1件あたり3分で行います。質疑応答はございません。3分には交代時間も含まれます。発表時間が3分を過ぎた場合には、強制的に終了させていただきます。
- 発表者の交代を円滑に行うため、発表者のコンピュータ持ち込みによるプレゼンは不可とします。
発表のスライドデータ（アニメーション無しのPPT ファイルやPDF ファイルなど）を、6月1日（木）までに大会事務局までお送りください。
送付先：日本色彩学会第48回全国大会事務局（e-mail：zenkoku2017@color-science.jp）
- 会場ではセッション開始前に、セッション座長、あるいは、会場担当者が発表者を点呼します。セッション開始の10分前を目安に会場にお入りください。円滑にショートプレゼンテーションができるよう、ご協力のほど宜しくお願い致します。

◆ポスター掲示と発表

- ポスター会場にて研究発表を行ってください。
責任発表時間は6月3日（土）、または、4日（日）の13：45～14：45（1時間）となります。（責任発表時間は、どちらか1日だけになります。詳細はプログラムをご確認ください。）
- ポスターのサイズ（添付面積実効寸法）は、（縦）175cm×（横）85cmです。A0サイズ（縦）を目安に、ポスター等を作成ください。なお、貼り付け用の画鋏は、実行委員会側で用意いたします。
- ご自身のポスター責任発表日にかかわらず、原則として、所定の場所（ポスター発表番号にて指定いたします）にポスター等を3日（土）午前中に掲示してください。カラーデザイン作品発表などの作品展示も同様です。
- ポスターおよび作品の撤去は、原則として4日（日）午後のポスター発表後から大会終了の間に完了してください。

◆日本色彩学会第48回全国大会組織

大会長：高橋晋也（本学会会長）

実行委員長：大関 徹

副委員長：名取和幸

実行委員：東 吉彦、荒木紀久子、井澤尚子、岩井 彌、大住雅之、北畠 耀、小松原 仁、鈴木香穂里、鈴木恒男、遠山令子、鳥海 薫、永田泰弘、成田イクコ、平井経太、松田陽子、光武智子、棟方明博、若田忠之、（事務局）八木橋生輔